

社会福祉法人精華町社会福祉協議会

令和5年度 第2回 理事会議事録

- 1 開催年月日 令和5年6月21日(水)
午後5時00分～午後6時00分
- 2 開催場所 地域福祉センターかしのき苑 2階 ふれあい大ホール
- 3 出席者 理事総数 12名
出席理事数 12名
理事 林徹 檀上幸裕 早樫一男 岩前良幸
松岡順子 長谷川 悟 山本正来 岡田敦子
古海りえ子 山澤知子 島田茂 西田邦子
監事総数 2名
出席監事 2名
監事 池田昌遠 川井治孝
- 4 欠席者 なし
- 5 決議に特別の利害関係を有する理事 該当者なし
- 6 議題
 - (1) 決議事項
第13号議案 会長の選定について
第14号議案 副会長の選定について
 - (2) 諸報告
- 7 議事の経過要領及び議案議決の結果
定刻に至り、定款第30条の規定により議長に岩前理事が選任され、議長は定款第31条第1項に定める定足数を満たしていることを確認し、議事に入った。

第13号議案 会長の選定について

議長より、任期満了による役員改選に伴い、理事長たる会長1名を選定したい旨を述べ、その選定方法について意見を求めたところ、以下のとおり意見があった。

長谷川理事 過去には自主投票や選考委員会方式でおこなっている。
理事の定員が少ないため、選考委員を選ぶより、自主投票により理事全員の意見を反映するほうがよい。

以上の意見を踏まえ選定方法について議長が諮ったところ、全会一致により自主投票方式とすることで可決承認された。

引き続き、議長が投票方法等を説明し、投票に入った。

- ・開票結果 山本正來理事 8 票
長谷川悟理事 2 票
岩前良幸理事 1 票
早樫一男理事 1 票

開票の結果、山本正來理事が会長に選定された。山本理事は会長就任について承諾をした。

第 1 4 号議案 副会長の選定について

議長より、任期満了による役員改選に伴い、副会長 2 名を選定したい旨を述べ、その選定方法について意見を求めたところ、以下のとおり意見があった。

- 長谷川理事 先ほどと同じく自主投票で 2 名選定してはどうか。
副会長について、平成 2 1 年より、男性 1 名、女性 1 名となっている。規定においては男女の区別は無いが、国が進める男女共同参画社会の実現に向けた、社会政策の推進という観点から、そのようになっているのでよろしくお願ひしたい。

以上の意見を踏まえ選定方法について議長が諮ったところ、全会一致により自主投票方式とすることで可決承認された。また、男性 1 名、女性 1 名の選定についても承認された。

引き続き、議長が投票方法等を説明し、副会長については 1 名ずつ選定することで投票に入った。

- ・ 1 回目開票結果 古海りえ子理事 1 2 票

開票の結果、古海りえ子理事が副会長に選定された。古海理事は副会長就任について承諾をした。

- ・ 2 回目開票結果 島田茂理事 8 票
岩前良幸理事 2 票
長谷川悟理事 2 票

開票の結果、島田茂理事が副会長に選定された。島田理事は副会長就任について承諾をした。

議長より、決定した会長、副会長について次のとおり確認をおこなった。

会 長 山本正來（新任）

副会長 古海りえ子（新任）

副会長 島田茂（新任）

以上、正副会長が決定したので、指定の席に移動、正副会長を代表して山本会長に就任の挨拶をいただいた。

諸報告

以下の事項について、事務局から報告をおこなった。

法人運営室長より、法人運営室として下記の1点について報告した。

（1）令和5年度 福祉事業実績報告

地域福祉課長より、地域福祉課として下記の3点について報告した。

（1）相談業務の実績

（2）社協会員募集について

（3）南部地域包括支援センターの実績

在宅介護課長より、在宅介護課として下記の2点について報告した。

（1）居宅介護支援系の事業実績

（2）訪問介護系の事業実績

通所介護課課長より、通所介護課として下記の2点について報告した。

（1）苦情対応結果報告書について

（2）通所介護課の事業実績

諸報告の後、議長から全般的なところで意見等を聞いたところ、以下の質疑応答があった。

西田理事 訪問介護の実績の表記で、537エイチ、30エムとあるが、どのような意味か。

在宅介護課長 訪問介護の活動時間が、537時間30分という意味である。

以上をもって案件の全てを終了したので議長が閉会を宣し、午後6時00分散会した。

上記の決議を証するため議事録署名人において次に記名押印する。

令和5年6月23日作成

社会福祉法人精華町社会福祉協議会

令和5年度第2回理事会

会 長 _____ 印

監 事 _____ 印

監 事 _____ 印